

平成 30 年  
印旛利根川水防事務組合議会定例会  
会 議 録

平成 30 年 2 月 5 日 開 会

平成 30 年 2 月 5 日 閉 会

印旛利根川水防事務組合議会

平成30年印旛利根川水防事務組合議会定例会

議事日程

平成30年 2月 5日（月曜日） 午後 3時30分開議

- 日程第1 決定第1号 議席の決定について
- 日程第2 会議録署名議員の指名について
- 日程第3 会期の決定について
- 日程第4 議案第1号 常任委員会委員の選任について
- 日程第5 議案第2号 専決処分を報告し承認を求めることについて
- 日程第6 認定第1号 平成28年度印旛利根川水防事務組合一般会計歳入歳出決算の認定について
- 日程第7 議案第3号 平成29年度印旛利根川水防事務組合一般会計補正予算（第2号）
- 日程第8 議案第4号 平成30年度印旛利根川水防事務組合構成市町の分賦金の負担割合について
- 日程第9 議案第5号 平成30年度印旛利根川水防事務組合一般会計予算

出席議員（15名）

1番	飯島	照明	君	2番	湯淺	雅明	君
3番	岡村	芳樹	君	4番	鈴木	昭三	君
5番	蕨	和雄	君	6番	大澤	義和	君
7番	橋本	浩	君	8番	白石	明	君
10番	稲葉	健	君	11番	林	隆文	君
12番	服部	友則	君	13番	佐渡	斉	君
14番	伊藤	真一	君	15番	小川	義人	君
16番	小坂	泰久	君				

欠席議員（4名）

9番 伊澤 史夫 君

欠員議員（0名）

出席説明員

管理者 岡田 正市 君      副管理者 板倉 正直 君  
監査委員 染谷 茂樹 君

=====

出席事務局員

事務局長 大熊 正美 君      事務局 八田羽 博道 君

=====  
○事務局（大熊正美君）

一同規律、礼、着席。

◎ 開会宣告

午後 3時35分開議

○議長（小坂泰久君）

大変お忙しいところ、ご苦労様でございます。議長を務めております、酒々井町長の小坂でございます。よろしくお願い致します。

ただいまの出席議員数は、15名でございます。定足数に達しておりますので、平成30年印旛利根川水防事務組合定例会を開会致します。

会議に先立ちまして、管理者より挨拶をお願い致します。

=====  
◎ 管理者挨拶

午後 3時36分

○管理者（岡田正市君）

はい、議長。

○議長（小坂泰久君）

管理者。

○管理者（岡田正市君）

会議に先立ちまして一言ご挨拶申し上げます。

議員の皆様方におかれましては、大変お忙しいところ平成30年印旛利根川水防事務組合議会定例会にご出席を頂きましてありがとうございます。

また昨年、当組合議員に新たになりました、成田市選出の湯浅雅明議員、佐倉市選出の岡村芳樹議員、鈴木昭三議員、八千代市選出の服部友則議員におかれましては、当組合の事業にご理解頂き組合発展の為にお力添えを頂けますようお願い申し上げます。

また平素より皆様方には、水防行政に対しまして特段のお力添えを頂

きまして厚く御礼申し上げます。

さて本年はご案内の通り、5月19日の土曜日、第67回利根川水系連合・総合水防演習が国土交通省及び関東地区1都6県並びに関係機関の共同主催により千葉県で開催され、栄町を会場に実施致します。

町と致しましても、国・県との連携は基より、印旛利根川水防事務組合構成市町の水防団の協力が必要不可欠でございます。議員の皆様からもよろしくお願い申し上げます。

さて本日、皆様方にご審議を頂く案件でございますが、議案第1号常任委員会委員の選任についてから、議案第5号平成30年度一般会計予算までの5議案と、認定第1号平成28年度一般会計歳入歳出決算の認定についてご審議頂くものです。どうか慎重審議頂きまして、全議案ご可決頂きますようお願い申し上げます。挨拶とさせていただきます。よろしくお願い致します。

○議長（小坂泰久君）

どうもありがとうございました。

=====

◎ 開議宣告

午後 3時38分

○議長（小坂泰久君）

只今から、会議を開きます。

本日の議事日程は、お手元に配布した通りです。

=====

◎ 決定第1号 議席の決定について

午後 3時38分

○議長（小坂泰久君）

日程第1、決定第1号、議席の決定について議題と致します。本案について、事務局に提案理由の説明を求めます。

○事務局（大熊正美君）

はい、議長。

○議長（小坂泰久君）

事務局。

○事務局（大熊正美君）

はい、議席の決定につきまして、ご説明させていただきます。

印旛利根川水防事務組合 議会 会議規則第4条第2項の規定により、一般選挙後に新たに選挙された議員の議席は、議長が定める事となっております。

成田市選出議員が、佐久間一彦議員から湯浅雅明議員に、佐倉市選出議員が、森野正議員から岡村芳樹議員に、また杉原芳議員から鈴木昭三議員に、八千代市選出議員が、秋葉就一議員から服部友則議員に代わられております。

議席につきましては、成田市選出湯浅議員を2番に、佐倉市選出岡村議員を3番に、また鈴木議員を4番に、八千代市選出服部議員を12番に指定するものでございます。

以上、決定第1号議席の決定についての説明とさせていただきます。よろしくお願い致します。

○議長（小坂泰久君）

只今説明した通り決定したいと思いますが、ご異議ございませんか。

[「異議無し」の声有り]

○議長（小坂泰久君）

異議無しと認めます。よって、決定第1号は原案の通り決定されました。

ここで、新たに議員になられた湯浅雅明君、岡村芳樹君、鈴木昭三君、服部友則君が議員となりましたので、自己紹介をお願いしたいと存じます。初めに湯浅議員お願いします。

○議員（湯浅雅明君）

只今決定されました成田市の湯浅でございます。市議会議員でございます。どうぞよろしくお願い致します。

○議長（小坂泰久君）

ありがとうございました。続いて岡村議員お願いします。

○議員（岡村芳樹君）

はい、佐倉市選出の岡村芳樹でございます。議員としては4期目でございます。どうかよろしくよろしくお願い致します。

○議長（小坂泰久君）

ありがとうございました。続いて鈴木議員お願いします。

○議員（鈴木昭三君）

佐倉で議会から選出されました鈴木です。学識の方で選出されておりますので、消防関係をやっておりますのでよろしくお願い致します。

○議長（小坂泰久君）

ありがとうございました。続いて服部議員お願いします。

○議員（服部友則君）

はい、八千代市選出の服部でございます。市議会議員時代はよくこの議会に来ておりましたけれどもしばらく参っておりませんでした。市町としては初めてとなりますのでよろしくお願い致します。

○議長（小坂泰久君）

ありがとうございました。

=====

◎ 会議録署名議員の指名について

午後 3時41分

○議長（小坂泰久君）

日程第2、会議録署名議員の指名を行ないます。

会議録署名議員は、印旛利根川水防事務組合会議規則第120条の規定により、1番議員飯島照明君、2番議員湯浅雅明君を指名致します。

=====

◎ 会期の決定について

午後 3時42分

○議長（小坂泰久君）

日程第3、会期の決定を議題と致します。

お諮り致します。本定例会の会期は本日1日としたいと思えます。これにご異議ございませんか。

[「異議無し」の声有り]

○議長（小坂泰久君）

異議無しと認めます。よって本定例会の会期は本日1日と決定致しました。

=====

◎ 議案第1号 常任委員会委員の選任について

午後 3時42分

○議長（小坂泰久君）

日程第4、議案第1号、常任委員会委員の選任について議題と致します。本案について事務局に提案理由の説明を求めます。



○事務局（大熊正美君）

はい、議長。

○議長（小坂泰久君）

事務局。

○事務局（大熊正美君）

はい、常任委員会委員の選任につきましてご説明させていただきます。

印旛利根川水防事務組合 議会 委員会条例第4条の規定により、議長が議会にはかり選任する事となっております。また、補欠委員につきましては、前任者が所属しておりました委員会に選任させて頂いておりますので、総務常任委員会委員に八千代市選出の服部議員、工務常任委員会委員に成田市選出の湯浅議員並びに佐倉市選出の岡村議員、鈴木議員にお願いするものでございます。

以上、議案第1号常任委員会委員の選任についてのご説明とさせていただきます。よろしくお願い致します。

○議長（小坂泰久君）

説明が終わりましたのでこれより質疑に入ります。何かご質問はございませんか。

[「異議無し」の声有り]

○議長（小坂泰久君）

異議無しと認めます。よって議案第1号は原案の通り可決されました。

各常任委員が決定致しましたが、工務常任委員会におきましては、委員長の成田市選出佐久間議員が退かれた事から今現在不在となっております。印旛利根川水防事務組合議会委員会条例第5条第2項の規定により、委員長及び副委員長は常任委員が互選する事となっておりますので、ここで工務常任委員会を開催する為に暫時休憩と致します。休憩後に工務常任委員会におかれましては、議場脇の会議室(3)にて新たに委員長及び副委員長を選出して下さい。なお、終了後に再度議場の方へお戻り下さい。

では、暫時休憩と致します。

( 全議会議員／暫時休憩 )

( 工務常任委員会開催／終了後／議場へ再度移動 )

○小坂議長

休憩前に引き続き会議を開きます。

工務常任委員長、副委員長互選の結果報告を事務局に求めます。

○事務局（八田羽博道君）

はい、議長。

それでは工務常任委員会の委員長及び副委員長の互選結果報告をさせていただきます。

委員長に、栄町白石明議員、副委員長に、成田市湯浅雅明議員、以上でございます。

○議長（小坂泰久君）

それでは、選任されました委員長、副委員長の方におかれましてはよろしくお願い致します。

=====

◎ 議案第 2 号 専決処分を報告し承認を求めることについて

午後 3 時 4 5 分

○議長（小坂泰久君）

日程第 5、議案第 2 号、専決処分を報告し承認を求めることについてを議題とし、朗読を省略し説明に入りたいと思いますがご異議ございませんか。

[「異議無し」の声有り]

○議長（小坂泰久君）

異議無しと認めます。本案について事務局に提案理由の説明を求めます。

○事務局（八田羽博道君）

はい、議長。

○議長（小坂泰久君）

事務局。

○事務局（八田羽博道君）

はい、議案第2号、専決処分を報告し承認を求めることについて提案理由並びに内容についてご説明申し上げます。

まず初めに提案理由ですが、本案件は第67回利根川水系連合・総合水防演習開催に伴う事前準備経費請求に伴う平成29年度印旛利根川水防事務組一般会計補正予算（第1号）を計上したものです。

次に内容ですが、来年度の事業となりますが、平成30年5月19日に栄町にて開催されます『第67回利根川水系連合・総合水防演習』の準備等を今年度から実施して行く必要がある事に伴っての水防団・警察・陸上自衛隊等の関係機関との会議等の際の資料作成やお茶等の経費が必要となり、当初予算では計上していなかった事から、事業実施団体であります栄町に対して事業の負担金を要望・請求、補正予算の計上をする事とし、緊急を要するものと判断し、地方自治法第292条の規定を準用する同法第179条第1項の規定により専決処分したものです。

では、平成29年度印旛利根川水防事務組一般会計補正予算（第1号）につきましてご説明させていただきます。

3ページの歳入からご説明させていただきます。

5款諸収入・1項雑入・1目雑入、補正前の額1,000円、補正額300,000円、計301,000円。今回の事業負担金分300,000円の増額となっております。

続きまして4ページ歳出につきましてご説明させていただきます。

3款警備費・1項水防費・1目水防費、補正前の額2,555,000円、補正額300,000円、計2,855,000円。今回の事業負担金分300,000円の増額となっております。

続きまして、2ページをご覧頂きたいと思います。

歳入並びに歳出合計と致しまして、補正前の額13,439,000円、補正額300,000円、計13,739,000円となります。

以上、議案第2号専決処分を報告し承認を求めることについてのご説

明とさせていただきます。よろしくお願ひ致します

○議長（小坂泰久君）

説明が終わりましたので、これより質疑に入ります。何かご質問はございませんか。

[「異議無し」の声有り]

○議長（小坂泰久君）

異議無しと言う事でございますので、以上で質疑を打ち切り、討論を省略し採決に入ります。

お諮り致します。議案第2号を原案の通り可決する事に、ご異議ございませんか。

[「異議無し」の声有り]

○議長（小坂泰久君）

異議無しと認めます。

よって、議案第2号専決処分を報告し承認を求めることについては原案の通り可決されました。

=====

◎ 認定第1号 平成28年度印旛利根川水防事務組合一般会計  
歳入歳出決算の認定について

午後 3時49分

○議長（小坂泰久君）

日程第6、認定第1号、平成28年度印旛利根川水防事務組合一般会計歳入歳出決算の認定について議題とし、朗読を省略し説明に入りたいと思いますがご異議ございませんか。

[「異議無し」の声有り]

○議長（小坂泰久君）

異議無しと認めます。事務局に提案理由の説明を求めます。

○事務局（八田羽博道君）

はい、議長。

○議長（小坂泰久君）

事務局。

○事務局（八田羽博道君）

はい、認定第1号、平成28年度印旛利根川水防事務組合 一般会計歳入歳出決算の認定につきまして、地方自治法第96条第1項第3号及び同法第233条第3項の規定により、監査委員の意見をつけて議会の認定に付するものです。

では決算書につきましてご説明させていただきます。7ページから8ページの歳入からご説明させていただきます。

7ページをご覧頂きたいと思います。

1款組合費・1項組合費・1目市町村分賦金、当初予算額 10,389,000円、補正予算額 0、計 10,389,000円、調定額・収入済額共に 10,389,000円となります。

2款財産収入・1項財産運用収入・1目利子及び配当金、当初予算額 7,000円、補正予算額△1,000円、計 6,000円、調定額・収入済額共に 6,167円となります。財政調整基金の利率が当初見積もった利率より実際には低かった為に減額しております。

3款繰入金・1項繰入金・1目繰入金、当初予算額 1,735,000円、補正予算額 333,000円、計 2,068,000円、調定額・収入済額共に 2,068,000円となります。財政調整基金から繰入したものでございます。

4款繰越金・1項繰越金・1目繰越金、当初予算額 250,000円、補正予算額 201,000円、計 451,000円、調定額・収入済額共に 450,551円となります。

8ページをご覧頂きたいと思います。

5款諸収入・1項雑入・1目雑入、当初予算額 1,000円、補正予算額 0、計 1,000円、調定額・収入済額共に 0円となります。

歳入合計、当初予算額 12,382,000円、補正予算額 533,000円、計

12,915,000 円、調定額・収入済額共に 12,913,718 円、なお、不納欠損及び収入未済額はございません。

続きまして 9 ページから 13 ページの歳出につきましてご説明させていただきます。

9 ページをご覧くださいと思います。

1 款議会費・1 項議会費・1 目議会費、当初予算額 1,150,000 円、補正予算額 0、計 1,150,000 円、支出済額 957,678 円、不用額 192,322 円。主なものと致しましては、議員報酬、定例会旅費及び会議に係る消耗品費や通信費、議員研修費等です。

2 款事務所費、当初予算額 9,884,000 円、補正予算額 320,000 円、計 10,204,000 円、支出済額 9,848,398 円、不用額 355,602 円。

1 項事務所管理費・1 目事務所管理費・当初予算額 9,804,000 円、補正予算額 320,000 円、計 10,124,000 円、支出済額 9,774,898 円、不用額 349,102 円。主なものと致しましては、正副管理者報酬、専任職員給与、各種手当並びに共済組合、総合事務組合等への負担金、事務消耗品費及び携帯電話使用料等の事務的経費と各団体への負担金です。補正につきましては、専任職員給与及び各種手当等の変更により生じたものです。

続きまして 10 ページをご覧くださいと思います。

2 項監査委員費・1 目監査委員費・当初予算額 80,000 円、補正予算額 0、計 80,000 円、支出済額 73,500 円、不用額 6,500 円。主なものと致しましては、監査委員報酬及び旅費等です。

続きまして 11 ページをご覧くださいと思います。

3 款警備費、当初予算額 1,276,000 円、補正予算額 0、計 1,276,000 円、支出済額 1,137,048 円、不用額 138,952 円。

1 項水防費・1 目水防費、当初予算額 1,228,000 円、補正予算額 0、計 1,228,000 円、支出済額 1,113,462 円、不用額 114,538 円。主なものと致しましては需要費で、水防用のブルーシートや縄等の消耗品費、草刈機等の消耗品や修理代、水防用の備蓄竹 100 本、議員活動服等です。水防費の報償費、旅費、使用料及び賃借料の不用額につきましては、水防活動等が実施されなかった事によるものです。

続きまして 12 ページをご覧くださいと思います。

2 項水防協議会費・1 目水防協議会費、当初予算額 48,000 円、補正予算額 0、計 48,000 円、支出済額 23,686 円、不用額 24,414 円。主なものと致しましては、当組合の水防実施計画書の見直しを図る為の委員へ

の旅費及び会議等に係る消耗品費です。

4款積立金・1項積立金・1目積立金、当初予算額 12,000 円、補正予算額 213,000 円、計 225,000 円、支出済額 225,000 円、不用額 0。財政調整基金への積立金となります。

5款表彰費・1項表彰費・1目表彰費、当初予算額 10,000 円、補正予算額 0、計 10,000 円、支出済額 10,000 円、不用額 0 円。元栄町消防団長の芝野氏が、全国水防管理団体連合会において表彰を受けた事に対して表彰したものでございます。

6款予備費・1項予備費・1目予備費、当初予算額 50,000 円、補正予算額 0、計 50,000 円、支出済額 0、不用額 50,000 円。不用額につきましては、予備費の支出及び流用が無かった事によるものです。

続きまして13ページをご覧頂きたいと思います。

歳出合計、当初予算額 12,382,000 円、補正予算額 533,000 円、計 12,915,000 円、支出済額 12,178,124 円、不用額 736,876 円でございます。

続きまして1ページをご覧頂きたいと思います。

平成28年度印旛利根川水防事務組合会計別総括表と致しまして、歳入決算額 12,913,718 円、歳出決算額 12,178,124 円、歳入歳出差引残額 735,594 円となっております。

続きまして15ページをご覧頂きたいと思います。

財産に関する調書、3の基金でございますが、前年度末現在高、現金で 31,810,000 円、決算年度中増減高△1,843,000 円、決算年度末現在高 29,967,000 円となっております。また、公有財産・土地・建物・物品等につきましては増減はございませんでした。

なお基金につきましては、平成28年度決算末現在で 29,967,000 円積み立てているところでございます。今回も定例監査におきまして、財政調整基金の額を含め運用等について今後検討してみてもというご意見を頂いております。平成6年に分賦金を改定してから約23年間据え置きでやって来ている中で、毎年少しずつではございますが基金を取り崩しての組合運営となっており減少傾向でもございますので、その点と組合の事業等を精査致しまして、今後基金につきましては検討して参りたいと考えております。

続きまして表紙から2枚目をご覧頂きたいと思います。

平成28年度印旛利根川水防事務組合事業報告と致しまして主なもの

をご説明させていただきます。

まず始めに4月13日栄町にて開催された平成28年度印旛地区水防管理団体連合会総会に出席、同月21日平成28年度千葉県水防協議会幹事会、同月27日千葉県水防協議会が千葉市にて開催され、両日県の水防計画の修正等に係る会議に出席しております。また同日、全国水防管理団体連合会総会が東京都で開催され出席しております。また同日、平成28年度利根川下流河川事務所水防連絡会が香取市にて開催され出席しております。同月25日平成28年度印旛地区水防管理団体連合会の水防演習に係る消防団及び関係団体全体会議が印西市にて開催され出席しております。

5月13日成田市・印西地区消防組合・栄町消防本部・印旛土木事務所現地指導班による水防工法事前訓練が栄町にて実施され、同月23日に水防演習の本演習が印西市にて実施され参加致しました。同月21日茨城県取手市にて開催されました第65回利根川水系連合・総合水防演習を視察して参りました。

6月17日利根川下流河川事務所安食出張所管内の出水期前合同巡視が実施され参加しております。

7月6日陸上自衛隊習志野駐屯地にて実施されました自衛隊統合防災演習・自治体研修に参加致しました。

8月2日当組合の平成28年度水防協議会を栄町にて開催し、本組合の水防計画の修正等を行いました。同月5日第67回利根川治水同盟治水大会が埼玉県深谷市にて実施され参加しております。同月10日千葉県消防学校初任科(前期)にて水災防御授業の講師として招かれ、水防工法等の指導をして参りました。

10月11日当組合の平成28年臨時議会を開催し、新しい組合議員を選出させて頂きました。同月31日当組合の平成28年度水防備蓄竹の納入に際し、工務常任委員会の委員立ち会いのうえ栄町和田及び北の水防倉庫にて納入検査を実施して頂きました。

11月15日当組合の平成27年度の定例監査を監査委員により実施して頂きました。

年が明けまして平成29年2月3日、8月10日と同様に千葉県消防学校初任科(後期)にて水災防御授業の講師として招かれ水防工法等の指導をして参りました。同月13日当組合の平成29年定例議会を開催し、終了後から翌日14日にかけて議員視察研修を実施、平成27年9月の



関東・東北豪雨時に茨城県常総市にて決壊した鬼怒川・三坂地区の堤防の復旧場所及び栃木県鬼怒川市・利根川上流にございます鬼怒川ダム群の五十里ダムとその連携施設等の視察をして参りました。

その他、各種研修会及び会議等にも参加・出席しているところでございます。簡単ではございますが平成28年度の事業報告とさせていただきます。

以上、認定第1号 平成28年度印旛利根川水防事務組合 一般会計歳入歳出決算の認定についてのご説明とさせていただきます。よろしくお願い致します。

○議長（小坂泰久君）

事務局の説明が終了しましたので、ここで監査委員に決算審査について意見を求めます。染谷監査委員よろしくお願い致します。

○監査委員（染谷茂樹君）

はい、監査委員の染谷でございます。

決算書の最後に監査報告を添付してございます。

平成29年10月11日に白井市役所において、伊澤監査委員さんと平成28年度印旛利根川水防事務組合一般会計歳入歳出決算書並びに関係帳簿等を確認致しました。

すべて良好に整理され計数的に正確であり、その執行は適正である事を認めます。

以上報告致します。

○議長（小坂泰久君）

ご苦労様でした。監査報告が終了しましたので、これより質疑に入ります。何かご質問はございませんか。

[「無し」の声有り]

○議長（小坂泰久君）

無しと言う事でございます。以上で質疑を打ち切り、討論を省略し採決致します。

お諮り致します。認定第1号を認定する事にご異議ございませんか。

[「異議無し」の声有り]

○議長（小坂泰久君）

異議無しと認めます。よって、認定第1号、平成28年度印旛利根川水防事務組合一般会計歳入歳出決算を認定することに決定されました。

=====

◎ 議案第3号 平成29年度印旛利根川水防事務組合一般会計  
補正予算（第2号）

午後 3時53分

○議長（小坂泰久君）

日程第7、議案第3号、平成29年度印旛利根川水防事務組合一般会計補正予算（第2号）を議題とし、朗読を省略し説明に入りたいと思いますがご異議ございませんか。

[「異議無し」の声有り]

○議長（小坂泰久君）

異議無しと認めます。本案について事務局に提案理由の説明を求めます。

○事務局（八田羽博道君）

はい、議長。

○議長（小坂泰久君）

事務局。

○事務局（八田羽博道君）

はい、議案第3号、平成29年度印旛利根川水防事務組合一般会計補正予算（第2号）の説明に入らせて頂きます。3ページ、歳入からご説明させていただきます。

3ページの歳入からご説明させていただきます。

2 款財産収入・1 項財産運用収入・1 目利子及び配当金、補正前の額 3,000 円、補正額△1,000 円、計 2,000 円。財政調整基金の利率が当初見積もった利率より実際には低かった為に減額しております。

3 款繰入金・1 項繰入金・1 目繰入金、補正前の額 2,795,000 円、補正額△49,000 円、計 2,746,000 円。繰入金につきましては、基金からの繰入額が当初見積もっていた額よりも実際には少ない繰入額で収まった為に減額しております。

4 款繰越金・1 項繰越金・1 目繰越金、補正前の額 250,000 円、補正額 486,000 円、計 736,000 円。平成 28 年度の繰越金確定分でございます。続きまして同ページ歳出につきましてご説明させていただきます。

2 款事務所費・1 項事務所管理費・1 目事務所管理費、補正前の額 10,019,000 円、補正額 81,000 円、計 10,100,000 円。県人事委員会の勧告に伴う専任職員の人件費及び各種手当等の増額補正をするものです。

4 款積立金・1 項積立金・1 目積立金、補正前の額 12,000 円、補正額 355,000 円、計 367,000 円。財政調整基金の利率によるものと、印旛利根川水防事務組合財政調整基金設置条例第 2 条により、前年度における歳入歳出決算の余剰金の 2 分の 1 以上の額を当該年度の予算で定めるとなっておりますので、それらにより増額補正をするものです。

続きまして 2 ページをご覧くださいと思います。

歳入並びに歳出合計と致しまして、補正前の額 13,739,000 円、補正額 436,000 円、計 14,175,000 円となります。

以上、議案第 3 号 平成 29 年度印旛利根川水防事務組合一般会計補正予算（第 2 号）のご説明とさせていただきます。よろしくお願い致します。

#### ○議長（小坂泰久君）

説明が終了しましたので、これより質疑に入ります。何かご質問はございませんか。

[「無し」の声有り]

#### ○議長（小坂泰久君）

無しと言う事でございます。以上で質疑を打ち切り、討論を省略し採決致します。お諮り致します。議案第 3 号を原案の通り可決する事に異議ございませんか。

[「異議無し」の声有り]

○議長（小坂泰久君）

異議無しと認めます。よって議案第3号、平成29年度印旛利根川水防事務組合一般会計補正予算（第2号）については原案の通り可決されました。

=====

◎ 議案第4号 平成30年度印旛利根川水防事務組合構成市町村の  
分賦金の負担割合について

午後 4時16分

○議長（小坂泰久君）

日程第8、議案第4号、平成30年度印旛利根川水防事務組合構成市町の分賦金の負担割合について議題とし、朗読を省略し説明に入りたいと思いますがご異議ございませんか。

[「異議無し」の声有り]

○議長（小坂泰久君）

異議なしと認めます。本案について事務局に説明を求めます。

○事務局（八田羽博道君）

はい、議長。

○議長（小坂泰久君）

事務局。

○事務局（八田羽博道君）

はい、議案第4号 平成30年度印旛利根川水防事務組合構成市町  
分賦金の負担割合についてご説明させていただきます。それでは3枚目の平成30年度印旛利根川水防事務組合構成市町分賦金算定基礎をご覧頂きたいと思  
います。

この分賦金の算定基礎につきましては、印旛利根川水防事務組合同規約別表第3に定められております、受益区域割、人口割、平等割から算出してしております。

受益区域割につきましては、明治43年の利根川の出水によりまして被害が発生し、当時の佐倉税務署に減免申請されました土地の面積及び住家数を基礎として算定しております。

平等割につきましては、当組合を運営する歳出としまして、職員の給料を始めとした人件費、水防活動を行う為の拠点となります水防倉庫の維持管理費や水防資機材の整備費等につきまして算出し、構成市町が平等に負担すると言う事から、総額2,592,000円を8分の1ずつ負担する事となっております。

今後の組合の財政運営状況と致しましては、職員等に係る人件費、水防倉庫7カ所の一部改築や、台風等による水防活動等投資的経費及び緊急的経費等の予算措置が考えられるところではありますが、より一層の財政健全化と併せて、財政調整基金の有効的な活用を図って行くものです。

続きまして2枚目の平成30年度印旛利根川水防事務組合 構成市町の分賦金をご覧頂きたいと思っております。

各市町に分賦金を読み上げさせていただきます。成田市1,079,000円、佐倉市1,565,000円、栄町2,275,000円、白井市358,000円、酒々井町503,000円、八千代市913,000円、四街道市475,000円、印西市3,223,000円、合計10,391,000円。平成29年度と比較致しまして、1,000円の増額となります。増額につきましては、平成29年9月30日現在の常住人口で算出致します人口割において、人口の増減及び端数処理等から、佐倉市が1,000円の増加、四街道市が1,000円の減少、印西市が1,000円増加、トータルと致しまして1,000円の増加となっております。この分賦金の額につきましては、当然当議会の議決を得まして決定されるものではございますが、平成30年度当初予算の編成時期等の関係もございまして、当金額につきましては、もう既に構成市町の担当部署の方には予定額(案)として通知させて頂いておりますので、その点をご理解とご了承頂きたいと思っております。

以上、議案第4号、平成30年度印旛利根川水防事務組合 構成市町に分賦金の負担割合についてのご説明とさせていただきます。よろしくお願い致します。

○議長（小坂泰久君）

説明が終了しましたので、これより質疑に入ります。何かご質問はございませんか。

○議員（伊藤真一君）

はい。

○議長（小坂泰久君）

伊藤真一君。

○議員（伊藤真一君）

受益区域割りについて幾つかご質問させていただきます。

当時0.1ヘクタールあたり及び住家1棟あたりにつき182円に乘じ得た額となっておりますが、これはまず最初に去年と同じ額となりますか。

○事務局（八田羽博道君）

はい。平成6年度から同じ額となっております。

○議員（伊藤真一君）

はい、わかりました。

これについて昨年も私が質問したのですが、今後考えて行くと言う回答だったと思うのですが、それは反映されていないと言う事なんだと思うのですが、今後はどのようにして行く考えですか。

○事務局（八田羽博道君）

はい、明治43年以降、特に印旛郡市内では宅造地域だとか住家、今まで家が建っていなかった所に家が建っていたとか、なかなかその判断がどの程度現状に合わせた形で数を調査するのは難しいと言う事で、従来から平等割の区域・個数等は現状のままと言う様な考え方の中でやらせて頂いておりました。今後検討課題の一つとして必要に応じて協議して行きたいとは思っておりますが、当面はこの金額で行きたいと考えております。

○議長（小坂泰久君）

伊藤真一君、よろしいでしょうか。

○議員（伊藤真一君）

はい。

○議長（小坂泰久君）

その他何かご質問はございませんか。

[「無し」の声有り]

○議長（小坂泰久君）

無しと言う事でございます。以上で質疑を打ち切り討論を省略し採決を致します。お諮り致します。議案第4号を原案の通り可決する事にご異議ございませんか。

[「異議無し」の声有り]

○議長（小坂泰久君）

異議無しと認めます。よって、議案第4号、平成30年度印旛利根川水防事務組合構成市町の分賦金の負担割合については原案の通り可決されました。

=====

◎ 議案第5号 平成30年度印旛利根川水防事務組合一般会計  
予算

午後 4時24分

○議長（小坂泰久君）

日程第9、議案第5号、平成30年度印旛利根川水防事務組合一般会計予算を議題とし、朗読を省略し説明に入りたいと思いますがご異議ございませんか。

[「異議無し」の声有り]

○議長（小坂泰久君）

異議なしと認めます。本案について事務局に提案理由の説明を求めます。

○事務局（八田羽博道君）

はい、議長。

○議長（小坂泰久君）

事務局。

○事務局（八田羽博道君）

はい、議案第5号、平成30年度印旛利根川水防事務組合一般会計予算の説明に入らせて頂きます。

4ページの歳入からご説明させていただきます。

1款組合費・1項組合費・1目市町村分賦金、本年度予算額10,391,000円、前年度予算額10,390,000円、比較1,000円。議案第4号でご承認頂きました構成市町分賦金です。

2款財産収入・1項財産運用収入・1目利子及び配当金、本年度予算額2,000円、前年度予算額3,000円、比較△1,000円。財政調整基金の定期預金で管理している利率で計上しておりますが、昨年度よりも利率が低いと予想される為に減額となっております。

3款繰入金・1項繰入金・1目繰入金、本年度予算額4,109,000円、前年度予算額2,795,000円、比較1,314,000円。2年に1度実施されます当組合議会議員視察研修費や、当組合ホームページ更新等の増額に伴い繰入金を増額しております。

4款繰越金・1項繰越金・1目繰越金、本年度予算額250,000円、前年度予算額250,000円、比較0円。昨年度と同額となっております。

5款諸収入・1項雑入・1目雑入、本年度予算額1,001,000円、前年度予算額1,000円、比較1,000,000円。平成30年度に行われます第57回利根川水系連合・総合水防演習に対する栄町からの事業負担金の分の増額となっております。

続きまして5ページから8ページの歳出につきましてご説明させて頂



きます。

5 ページをご覧頂きたいと思えます。

1 款 議会費・1 項 議会費・1 目 議会費、本年度予算額 1,169,000 円、前年度予算額 675,000 円、比較 494,000 円。議会費につきましては、議員報酬、定例会に要する経費を計上しております。主な増額要因と致しましては、2 年に 1 度実施されます当組合議会議員視察研修費としての旅費や、バス借上料及び有料道路通行料等の計上によるものです。

5 ページから 6 ページをご覧頂きたいと思えます。

2 款 事務所費・1 項 事務所管理費・1 目 事務所管理費、本年度予算額 10,876,000 円、前年度予算額 10,019,000 円、比較 857,000 円。事務所管理費につきましては、正副管理者報酬、専任職員の給料及び各種手当等の人件費と消耗品費、各種負担金等の事務的経費を計上しております。主な増額要因と致しましては、2 年に 1 度実施されます当組合議会議員視察研修費としての正副管理者分の旅費の計上や、不足気味になりました当組合の封筒の作成に係る印刷製本費、当組合ホームページのシステム更新の経費等による増額となっております。

2 款 事務所費・2 項 監査委員費・1 目 監査委員費、本年度予算額 83,000 円、前年度予算額 67,000 円、比較 16,000 円。監査委員費につきましては、監査委員報酬及び監査に要する経費を計上しております。主な増額要因と致しましては、2 年に 1 度実施されます当組合議会議員視察研修費としての監査委員分の旅費の計上によるものです。

6 ページから 7 ページをご覧頂きたいと思えます。

3 款 警備費・1 項 水防費・1 目 水防費、本年度予算額 3,502,000 円、前年度予算額 2,555,000 円、比較 947,000 円。水防費につきましては、水防活動時の旅費、水防車両用の燃料費及び維持管理費、水防用の備蓄竹及び水防資機材等の購入に要する経費を計上しております。主な増額要因と致しましては、平成 30 年度に行われます第 57 回利根川水系連合・総合水防演習に対する栄町からの事業負担金の分の臨時的な経費の計上によるものです。

3 款 警備費・2 項 水防協議会費・1 目 水防協議会費、本年度予算額 51,000 円、前年度予算額 51,000 円、比較 0。水防協議会費につきましては、水防実施計画書の見直しに要する経費を計上しており昨年度と同額となっております。

4 款 積立金・1 項 積立金・1 目 積立金、本年度予算額 12,000 円、前年

度予算額 12,000 円、比較 0。積立金につきましては、財政調整基金に係る積立金で昨年度と同額となっております。

5 款表彰費・1 項表彰費・1 目表彰費、本年度予算額 10,000 円、前年度予算額 10,000 円、比較 0。表彰費につきましては、表彰規程による賞賜金で昨年度と同額となっております。

8 ページをご覧頂きたいと思います。

6 款予備費・1 項予備費・1 目予備費、本年度予算額 50,000 円、前年度予算額 50,000 円、比較 0。予備費につきましては昨年度と同額となっております。

3 ページをご覧頂きたいと思います。

歳入歳出予算事項別明細書の歳入並びに歳出の合計と致しまして、それぞれ本年度予算額 15,753,000 円、前年度予算額 13,439,000 円、比較 2,314,000 円の増額となっております。

以上、議案第 5 号、平成 30 年度印旛利根川水防事務組合一般会計予算の説明とさせていただきます。よろしくお願い致します。

#### ○議長（小坂泰久君）

説明が終了しましたので、これより質疑に入ります。何かご質問はございませんか。

[「無し」の声有り]

#### ○議長（小坂泰久君）

無しと言う事でございます。以上で質疑を打ち切り討論を省略し採決致します。お諮り致します。議案第 5 号を原案の通り可決する事にご異議ございませんか。

[「異議無し」の声有り]

#### ○議長（小坂泰久君）

異議無しと認めます。よって、議案第 5 号、平成 30 年度印旛利根川水防事務組合一般会計予算については原案の通り可決されました。

=====

◎ 閉会宣告

午後 4時33分閉議

○議長（小坂泰久君）

以上で本日の日程は全て終了致しました。会議を閉じます。

これにて、平成30年印旛利根川水防事務組合議会定例会を閉会致します。皆様大変お疲れ様でした。どうもありがとうございました。

○事務局（大熊正美君）

一同規律、礼、着席。

=====

上記会議録を証する為、下記記名致します。

平成30年 2月 5日

議	長	小	坂	泰	久
署	名	飯	島	照	明
署	名	湯	浅	雅	明